

## 温室効果ガス削減実施状況報告書

### 1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 LIXIL 尾道工場

(2) 事業所の所在地

広島県尾道市長者原二丁目165番地

(3) 業種

弁・同付属品製造業

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度(2015)を基準年度とし、令和元年度(2019)から令和3年度(2021)までの3年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))											
		上段:見込量 (b)	下段:削減率 (c)	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO2		0.0		平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
非エネルギー起源CO2		0.0		平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
メタン		0.0		平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
一酸化二窒素		0.0		平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
その他温室効果ガス		0.0		平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
温室効果ガス実排出量総計		0.0		平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
温室効果ガスみなし排出量															
実績に対する自己評価															

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産高 (百万円) 単位： t-CO<sub>2</sub>/百万円

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))					
		上段:目標 (b)	下段:削減率 (c)	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
エネルギー起源CO2	0.93	0.87		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
非エネルギー起源CO2		-6.5		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
メタン		0.0		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
一酸化二窒素		0.0		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
その他温室効果ガス		0.0		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
温室効果ガス排出量総計	0.93	0.87		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	0.32	-6.3		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
実績に対する自己評価	各年度で目標を建て、施策の洗い出しから改善を実施の結果、原単位を良化させた。								

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	照明設備の変更	7,084kg-CO2/年の削減	・蛍光灯からLEDへ変更
2	コンプレッサーのエア損失の削減	244,800kg-CO3/年の削減	・エアーツールの使用時間をタイマー設置し、使用時間を削減した。
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。